



締めくくり

令和3年も残すところわずかとなりました。どんな一年だったでしょうか。

2学期は、体育祭、合唱祭といった大きな行事がありました。これらの行事をとおして、生徒達が団結し、協力をして、応援や合唱を創り上げていく過程で、一人一人の、また集団の成長を感じることができました。それぞれの活動に対して、ご家庭でのご支援にも感謝いたします。

さて、本日は2学期の終業式をオンラインで行いました。2学期の締めくくりであるとともに、令和3年の締めくくりでもあります。年が明け3学期が始まると、3年生は進路決定に向け入試が本格化、2年生は3年生への、1年生も先輩となる準備期間の始まりです。

終業式の「終」の字は、「いとへん」に「冬」と書きます。「冬」の字は、寒い時期に食物をつるして保存していた状態を文字化したそうで(点々は)、「糸」をつけるのは、巻き切った糸玉の意味があり、「おわり」につながり、最後の季節である「冬」と結びついてできているようです。ただ、終わりは、そこでキレてしまうのではなく、次への始まりとなる、節目です。新たなことが始まって、全てが新しくリセットされるわけではなく、今までを生かして、次に進むことも多いものです。冬を越し春に花を咲かせる植物は、冬を越す間に地中深く根を張り、春への準備をしているように、自然は次の季節につながり途切れることはありません。

また、「冬来たりなば春と遠からじ」とも言いますが、ただ季節の移ろいを待つのではなく、今までに身につけてきたことを振り返り、できるようになったこと、伸びたところやさらにがんば

る必要があるところを自覚できるようになることが大切です。ひと目を気にしすぎることは無用な不安やいらだちを覚える場合もありますが、自己満足や自分本位の見方のみでは、育つものも育たないこともあります。そうした点から、日々子供たちの成長を見守っている保護者の方には、社会人の先輩としての視点も加えていただき、頑張りを認め、努力を促す関わりをお願いします。特に、努力を要する点(課題)は、きっかけを作って、集中的に取り組むなどの工夫も必要です。1年の締めくくりとして考えると、残り1週間です。1年となると尻込みしますが、1週間ならばチャレンジできる課題はあるのではないのでしょうか。三日坊主も10回やれば30日です。なにもせずに年を越すより、限られた時間の中で、取り組んでみるのが、3学期、また令和4年へつながります。

明日から14日間の冬休みに入ります。年末年始は、ご家庭でもたくさんの"行事"があると思います。伝統や文化に触れる機会も多く、親戚をはじめ大勢の人と合う機会をもつ生徒もいることでしょう。年頭のあいさつなどの場で、礼儀や作法などについて学ぶ機会となります。

また、家庭や地域では、大掃除の他、正月を迎える準備も年中行事のひとつとでしょう。家庭での役割を認識させたり、各地の伝統を伝える良い機会です。受験や部活・クラブの活動で忙しくしているからとうことではなく、一年の節目をそれぞれの役割を担って過ごすことは、生徒にとって大切なことと思います。

思春期を迎え気むずかしい時期、普段は会話も滞りがちでは。まずは、一緒に何かをすることから、会話のきっかけにしてみたいかがでしょうか。



1月・2月の予定

日	曜	行 事 等
1 1	火	3学期始業式
1 2	水	
1 3	木	給食開始
1 9	水	中央小学校連絡会
2 0	木	生徒会委員会の日
23・24		県内私立高校入試集中日
2 7	木	中央小学校児童体験入学（予定）
3 1	月	令和4年度新入生保護者説明会



日	曜	行 事 等
2	水	
1 0	木	生徒会委員会の日 県公立高校入試出願期間（～15）
17・18		県公立高校入試志願先変更期間
21・22		期末試験
2 4	木	県公立高校入試学力検査
2 5	金	県公立高校入試実技検査・面接



入賞おめでとう

川越市民体育祭（新人戦代替大会）

第3位 男子バスケットボール部 第3位 女子バスケットボール部

入間地区児童生徒発明創意工夫展 優良賞 1名の生徒

川越市児童生徒読書感想文コンクール

特選 2名の生徒 入選 1名の生徒

川越市内小中学校科学展

優良賞 4名の生徒

特別授業を実施しました

【子育て体験学習】

12月17日、川越子育てネットワークの方においでいただき、3年生が妊婦さんや赤ちゃんのお世話体験（疑似体験）や誕生学の講話を聞く、「いのちの講座」の学習を行いました。



【薬物乱用防止教室（全校）】

12月22日、日本薬物対策協会から講師の方を迎え、体育館と教室をオンラインで結んで、「薬物の真実を知ろう」をテーマに学習しました。



12月は「変わり目」の時です。こうした時は、期待とともに不安な気持ちになる場合もあります。抱え込まずに相談することが大切です。誰かに話すことで、自分が抱えていることを放すことができます。「冬休みのしおり」にも相談機関を掲載しています。（保護者の方も利用できる相談もあります）

- ・富士見中学校さわやか相談室（直通） 248-6722（冬季休業期間は休室です）
- ・川越市電話相談 234-8335 ・子どもスマイルネット 048-822-7007
- ・よい子の電話教育相談 #7300 0120-86-3192（保護者 048-556-0874）
- ・埼玉いのちの電話：048-645-4343 ・チャイルドライン 0120-99-7777

1月31日（月）午後2時より来年度入学生徒の保護者対象説明会を予定しています。来年度富士見中学校に入学予定の児童のいらっしゃるご家庭の保護者の方は出席をお願いします。

緊急の連絡がある場合【生徒本人やご家族がPCR検査受診・事故や大きなケガなど】学校に電話が繋がらない場合には市役所（224-8811 24時間）までご連絡ください。学校から緊急のお願いがある場合にはメールにて連絡させていただきます。
※12/29～1/3は学校閉庁日のため、学校への電話はつながりません。

